

福島県学校給食研究会栄養士部会

部会だより 2月号

文責 県中方部長 八矢 美香

「学校給食の献立の充実と職務の資質向上をめざして」

- 【9月研修会】 献立の充実に関する研修内容：「豆料理講習会」（9月）
職務の資質向上に関する研修内容：「学校給食の衛生管理について」（9月）
- 【2月研修会】 「北海道野菜と福島県の学校給食を考える」（2月）

県中方部では、第1回研修会を令和7年9月2日（火）、第2回研修会を令和8年2月4日（水）に郡山市安積総合学習センターを会場として開催しました。

第1回研修会(9月)【豆料理講習会】

- (1) 研修内容 「いろいろな豆を使用した調理」
(2) 講師 郡山市立桜小学校 主任栄養技師 加藤 優子
(3) 内容



子どもたちが豆料理をもっと好きになってもらえるようにするため、いろいろな豆を使用した献立の調理実習を行いました。岩瀬・石川・田村地区の会員を対象としました。

| 料理名 | 使用した豆 | 料理について |
|----------------------|--------------------|--|
| 10種ミックス青じそごはん | 10種ミックス 五種豆と五穀 | 豆・雑穀の歯ごたえがよく、青じそ風味が豆・雑穀と合い、食べやすいごはん。 |
| 白いんげん豆入りハンバーグ | 国産白いんげん ペーストタイプ | 白いんげんペーストの甘みがあり、卵を使わなくても崩れにくく、もちりとした食感がある。ケチャップベースのソースによく合う。 |
| ミックスビーンズのハニーマスタードサラダ | 国産ミックスビーンズ | 豆をたくさん使い、ドレッシングの酸味とマスタード、ツナの風味がまとまっている。 |
| レンズ豆ともち麦入り夏野菜のカレースープ | レンズ豆ともち麦のタブレ | 色どりがよくレンズ豆ともち麦の食感がよい。野菜からの甘みやうま味もよくでている。カレー風味が食欲を高める。 |
| 小豆のフルーツ杏仁豆腐 | ゆで小豆 | あずきの甘味が杏仁豆腐に合っている。 |

(4) 参加者の感想

- ・豆料理の新しい調理方法を知ることができ、とても勉強になった。すぐに給食に取り入れることができそうな料理もあったのでチャレンジしたいと思う。
- ・今回実習で使ったペーストや小粒の豆製品は、くせがなく子どもでも食べやすいので、給食に使いやすいと思う。
- ・煮物以外にも汁物やごはんにも豆を使用したり、ペースト状の豆製品を食材に混ぜて使用したりすることで、料理の幅が広がると思う。

【講義】

(1) 研修内容 「学校給食の衛生管理について」

(2) 講師

郡山市保健所 生活衛生課 食品衛生係 主任 二瓶 暢子 様

県中保健福祉事務所 衛生推進課 食品衛生チーム 主任主査 岩崎 美津江 様

(3) 内容

「学校給食の衛生管理について」

- 1 食中毒発生状況
- 2 食中毒を起こさないために注意すること

「学校給食の衛生管理、異物混入防止対策について」

- 1 異物とは？
- 2 学校給食で想定される異物の種類
- 3 各自治体のマニュアル策定状況
- 4 危機管理マニュアルの作成について

(4) 参加者の感想

- ・ HACCP に沿った衛生管理について、自分の施設に合わせた衛生管理計画を検討したい。
- ・ 異物の事例について、分類別に紹介いただき、わかりやすかった。
- ・ 最近の異物混入事故について知ることができた。マニュアルが汎用化してないか気を付けたい。
- ・ 異物混入に関しては、基本が当たり前になってしまわないように、今回いただいた資料を何度も読み返し、研修や情報収集などでアップデートする必要性を再確認できた。



第2回研修会(2月)【講演】

(1) 研修内容 「北海道野菜と福島県の学校給食を考える」 司会 和食給食応援団事務局 宮本 将治 様

(2) 講師 ホクレン農業協同組合連合会 種苗園芸部野菜果実花き課 島田 薫 様

JA きたみらい きたみらい玉葱振興会 会長 加藤 英樹 様

JA 道央 ふれあいになんじんの会 会長 岩崎 智浩 様

JA とまこまい広域 南瓜生産部会穂別支部 理事 紀藤 康宏 様



(1) 内容

「北海道の農業の全体像」

- 1 北海道野菜の生産について
- 2 野菜の生産・流通における課題と対応策について
 - ①労働力不足 ②気候変動 ③物流問題
 - ④生産・流通コスト上昇

「北海道野菜生産者によるオンライン講演」

「和食料理人が考案した和食給食献立の紹介」

(2) 参加者の感想

- ・ 北海道の広大さに驚いた。その大自然の中で気候変動や後継者問題、物流問題など様々な課題の中、日本の食料を支えてくださっている生産者さんに感謝したい。
- ・ 農業が日本を守るという生産者の方の言葉が印象的だった。野菜を無駄なく、おいしく食べることを子どもたちに伝えたい。
- ・ 実際に生産者から栽培や流通の面での話を聞くことができてよかった。難しい面もあるが、野菜の価格が下がるように全国で野菜の生産が増えていくとよいと思う。
- ・ 生産者の方の話もよかったが、調理の方の話をもっと聞きたかった。

